

報道関係 各位

真庭市と東洋ライス株式会社は 包括連携協定を締結します

～「金芽米」を活用し、市民の健康増進等に取り組みます～

日時▶ 令和8年8月4日(火) 午後2時～

場所▶ 真庭市役所本庁舎3階 応接室

この度、真庭市と東洋ライス株式会社（代表取締役社長：阪本 哲生、和歌山本社：和歌山市）は、相互に連携・協力し、市民の健康増進や食育の推進、真庭市産米の付加価値向上による産業振興等を目的として、令和8年8月4日に包括連携協定を締結いたします。

本協定では、東洋ライス株式会社が長年培ってきた精米技術や「金芽米(※)」を活用し、真庭市産米に新たな付加価値を創出するとともに、健康づくりや食育、地域産業の活性化等を推進してまいります。

協定締結による具体的取組として、真庭市内すべての小中学校の学校給食に、2学期始業時(8月下旬～)から金芽米を導入し、市内の子どもたちの健康増進に取り組んでまいります。

また、市民の健康づくりを目的とした取組や学校における食育授業のほか、金芽米による真庭市産米の高付加価値化や地産地消の推進、ふるさと納税返礼品の開発などを検討し、真庭市産米のブランド力を高める取組を進めてまいります。

本協定を通じて、真庭市が持つ豊かな農業資源と東洋ライスの技術・ノウハウを融合し、「食」と「農」を軸とした地域の魅力向上と市民サービスの充実を目指してまいります。ご多用のところ誠に恐れ入りますが、ぜひご取材をお願いいたします。

【包括連携協定における連携事項】

- (1) 健康増進に関すること
- (2) 食育推進に関すること
- (3) 産業振興に関すること
- (4) その他、本協定の目的を達成するために甲及び乙が必要と認める事項に関すること

【(※)金芽米について】

「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含まれる「亜糊粉層(あこふんそう)」を表面

に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

【東洋ライス株式会社の概要】

- ・ 設立：1961 年（昭和 36 年）
- ・ 資本金：1 億円
- ・ 事業内容：金芽米、金芽口ウカット玄米、B G 無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発・製造販売その他
- ・ 和歌山本社所在地 = 和歌山県和歌山市黒田12
- ・ 電話番号 = 073-471-3011
- ・ U R L = <https://www.toyo-rice.jp/>

＜協定式概要＞

- 1.日 程** 令和8年8月4日（火）午後2時～3時（受付時間 午後1時30分）
- 2.会 場** 岡山県真庭市久世2927-2 真庭市役所 3 階 応接室
- 3.内 容**
 - ・ あいさつ
 - ・ 協定締結
 - ・ 試食(金芽米)
 - ・ 質疑応答

お問い合わせ先・発信元▶

（協定式に関すること）

真庭市

産業観光部産業政策課（担当 前田）

TEL0867-42-1033

FAX0867-42-3907

（給食提供に関すること）

真庭市教育委員会

教育総務課（担当 中川／三浦）

TEL0867-42-1085

FAX0867-42-1416

東洋ライス株式会社

企画広報部（担当 間）

TEL073-471-3011